

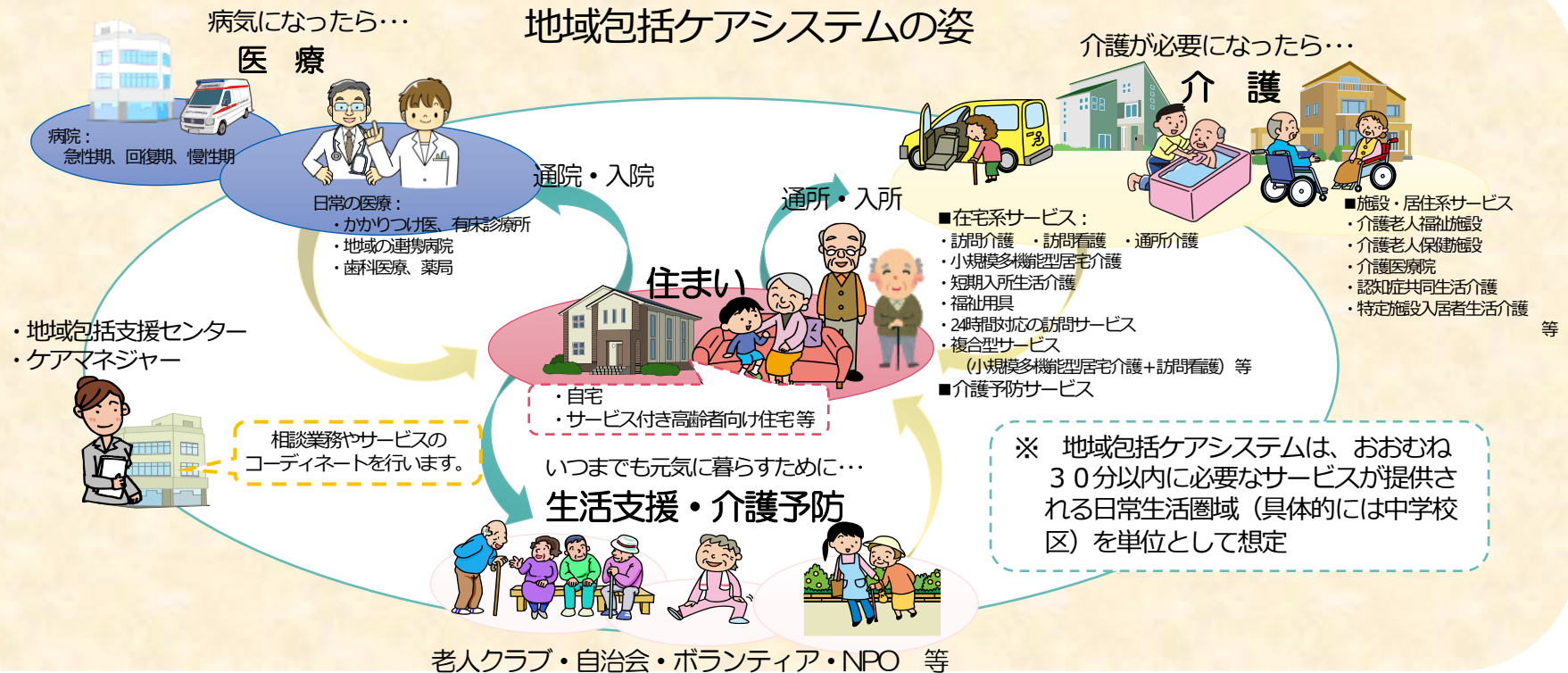
高齢者の生活支援を地域の多様な主体の共創により 進めるプラットフォーム（生活支援共創プラットフォーム）の 構築について

厚生労働省老健局
認知症施策・地域介護推進課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。**

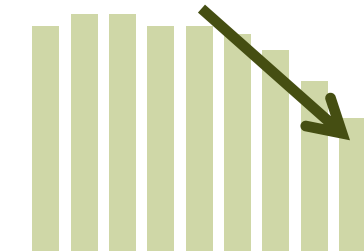
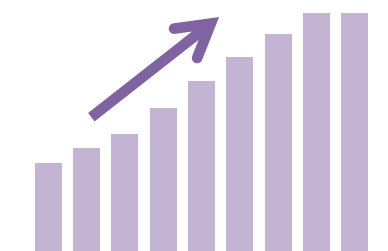


総合事業の充実に向けた基本的な考え方

- 2025年以降、現役世代が減少し医療・介護専門職の確保が困難となる一方で、85歳以上高齢者は増加していく。また、こうした人口動態や地域資源は地域によって異なる。
- こうした中、高齢者の尊厳と自立した日常生活を地域で支えていくためには、市町村が中心となって、医療・介護専門職がより専門性を発揮しつつ、高齢者や多様な主体を含めた地域の力を組み合わせるという視点に立ち、地域をデザインしていくことが必要。
- 総合事業をこうした地域づくりの基盤と位置づけ、その充実を図ることで高齢者が尊厳を保持し自立した日常生活を継続できるよう支援するための体制を構築する。

85歳以上人口の増加

現役世代の減少



地域共生社会の実現

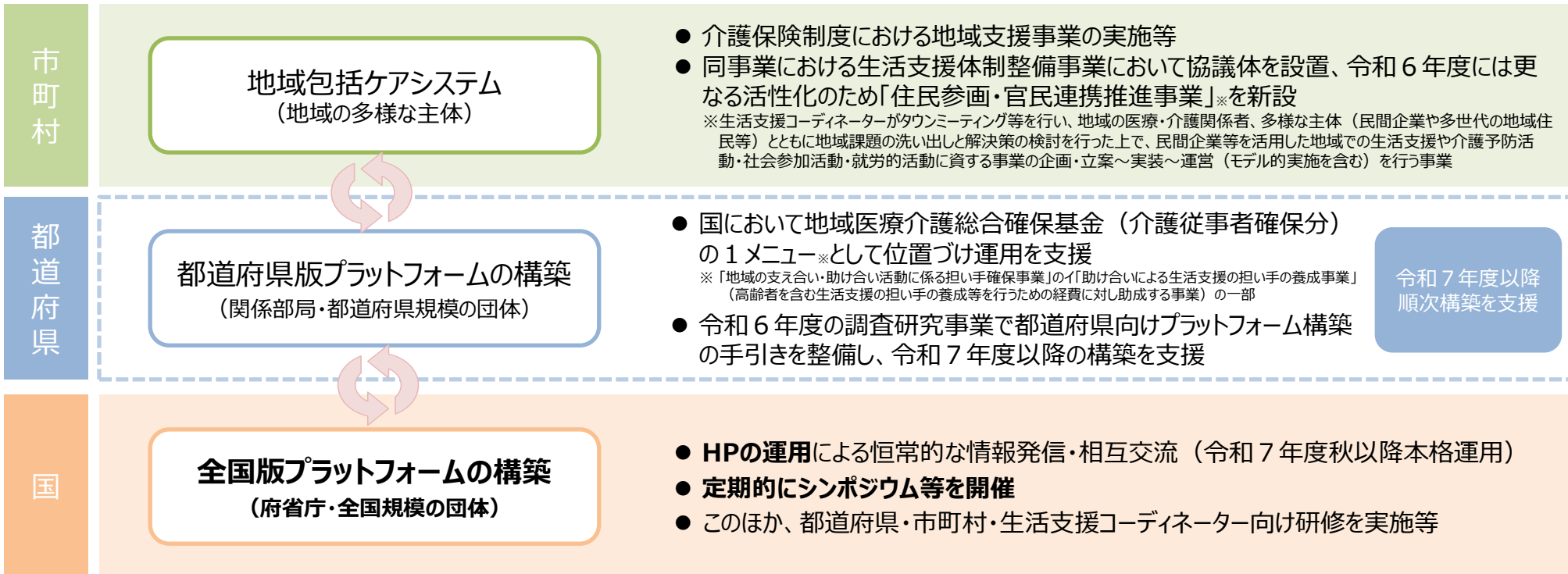


地域で暮らす人やそこにあるものは地域によって様々



生活支援共創プラットフォームの構築

- 高齢者の地域での生活は、医療・介護のみならず、地域の交通・産業・商業などの経済活動や住民による取組など多様な主体との関わりの中で成立するもの。
- 市町村が、高齢者の尊厳ある自立した生活を支えるための地域包括ケアシステムの深化・推進を図るためには、こうした介護保険制度の領域を越えた活動との連携を深めることが重要であり、国・都道府県にプラットフォームを置き、地域共生社会の実現に寄与。



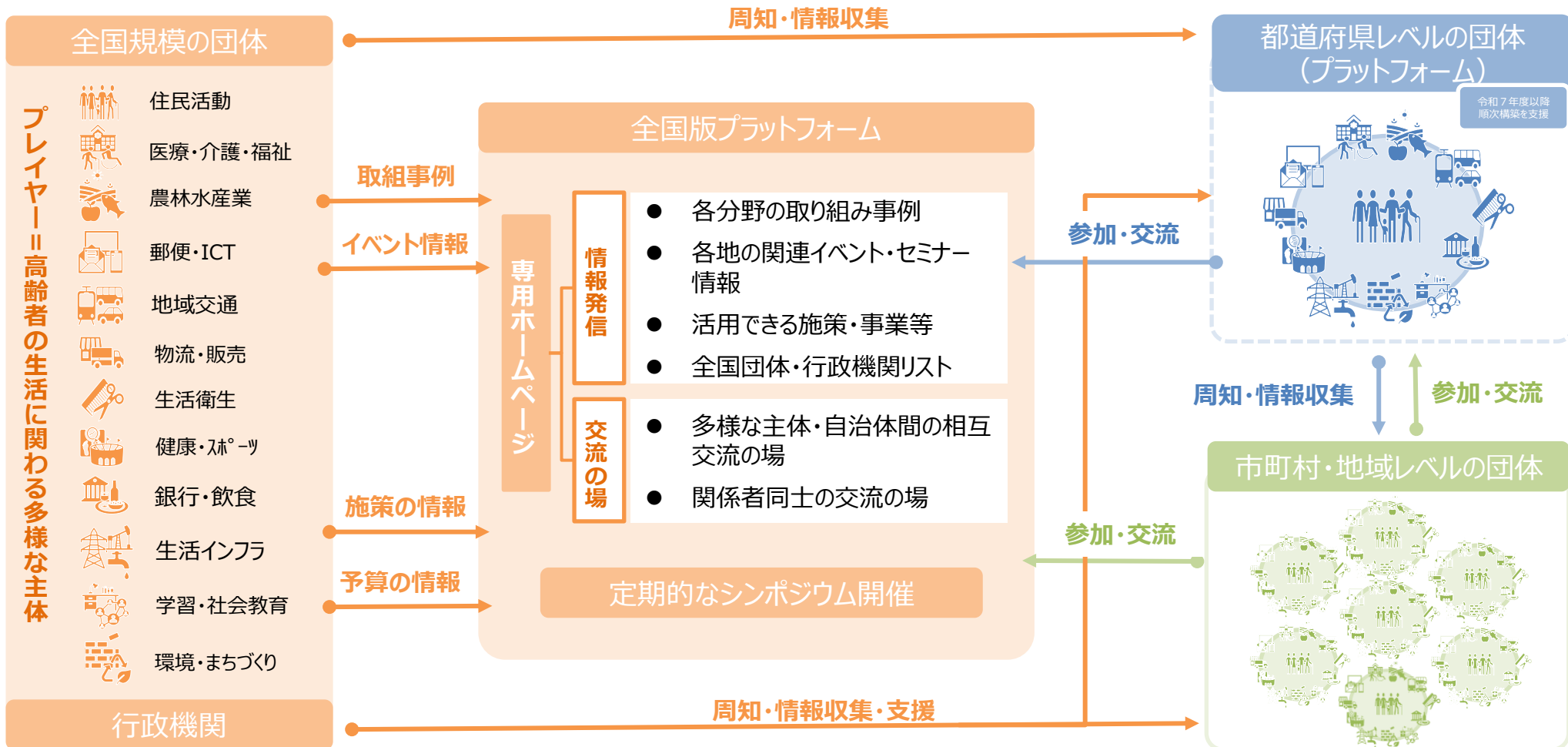
地域における多様な主体の共創の充実

掃除、洗濯、調理、買い物、見守り、移動（交通）、住まい、居場所、食事、健康、医療、介護、学び、文化・芸術、（多世代）交流
スポーツ・レクリエーション、まちづくり、ボランティア・地域活動、就労、後継者、防災・防犯、農地、環境保全



全国版プラットフォーム（イメージ）

- 全国版プラットフォームは、多様な分野の全国規模の関係団体等が、地域づくりのプレイヤーとして集い、交流することで、高齢者を支える生活支援の取組を共創していく基盤として位置づける。
- 具体的には、専用ホームページやシンポジウムでの情報収集・情報発信や相互交流等を通じ、会員・加盟団体等による地域レベルでの取組の共創につなげることを目指す。



専用HPのコンテンツイメージ（順次運用開始）

- 地域で活動をはじめようとする住民・市町村等が、その取り組みを進めるために有効と考えられる基本的な施策・予算・関連する領域に関わる団体等を知ることに加え、取組の加速化のためのヒントとなるような具体的な取組事例に触れるとともに、双方向のコミュニケーションを可能とする。シンポジウムの動画も掲載。



プラットフォームの趣旨に賛同いただいた 全国規模の団体・行政機関のリスト

※希望により団体HPへのリンクを掲載

具体的な地域での取組事例

※随時、団体等からの登録に応じて更新

※検索ワードや地域による検索を可能とする

※必要に応じて動画コンテンツとしても掲載



各省庁の関連施策・予算情報

※随時、行政機関からの登録に応じて更新

※都道府県のPF構築マニュアルや各省庁が開発する
地域づくりに役立つ支援ツールなども含む

関連リンク



交流掲示板

※分野を越えた交流・分野ごとの交流（同じ悩みを抱える地域レベルの関係者同士など）・自由な情報発信や双方向の対話を行うことのできる「場」づくりなど

関連するイベント等の開催情報

※随時、団体等からの登録に応じて更新



第1回オンラインシンポジウム・第2回シンポジウム

- 国に置くプラットフォームのイメージを提示するとともに、官・民と住民による地域づくりの実践事例について周知し、取組を進めることの契機とするために、定期的なシンポジウムを開催する。
- 第1回オンラインシンポジウムは、医療・介護のみならず他分野の領域で地域づくりに関わるより多くの関係者がこの取り組みを知る契機となるよう、オンラインアーカイブによる国のプラットフォームの第1弾のコンテンツとして長期間視聴可能なものとしている。
- 第2回シンポジウムは本日令和7年9月26日（金）に対面とオンライン配信によるハイブリッド形式で開催。事例紹介等はアーカイブ配信を行う予定。

第1回オンラインシンポジウム（R7.3収録）

プラットフォームの構築について厚生労働省よりメッセージ

- プラットフォームの構築趣旨と今後の展開について

官・民・住民の共創による地域づくりの事例

多様な主体・行政による取組事例について紹介いただくとともに、地域づくりの専門家（東京都立大学 室田准教授）との対話形式で深掘り

- 兵庫ヤクルト販売株式会社
「健康お役立ち おもてなし企業」
- 一般社団法人全国食支援活動協力会
「食でつながるプラットフォームづくり」
- 東日本旅客鉄道株式会社・沿線まると株式会社
「JR東日本が目指す「ヒト」を起点とした地域との共創・まちづくりの取り組み～沿線まるとホテルプロジェクト～」
- 沖縄県保健医療介護部地域包括ケア推進課
「高齢者の生活課題の解決に向けた官民連携ワーキングについて」

第2回シンポジウム（R7.9.26開催）

プラットフォームの概要

- プラットフォームの趣旨説明（厚生労働省）
- ホームページの機能の紹介（事務局）

様々な分野における生活支援等の実践事例

様々な分野の多様な主体による生活支援等の実践事例について紹介いただくとともに、地域づくりの専門家（東京都立大学 室田准教授）とのパネルディスカッションで深掘り

- 湯沢ロイヤルホテル（ロイヤルフィットネス）
「ホテル×健康・介護予防から地域の活性化を目指す」
- 千代田区×（株）アイセイ薬局
「官民連携による高齢者を支える取組について」
- NPO法人きらりよしじまネットワーク
「住民主体で創る支えあいの地域づくりとその仕組み」

参加者同士の交流企画（会場参加者限定）

興味を持った事例内容（発表者）ごとに分かれてフリートーク
参加者同士の交流・名刺交換も

<シンポジウムの動画視聴はこちらから>

<https://seikatsu-kyosopf.mhlw.go.jp/symposium/>

